

ニートの自由な時間は、資格の勉強に適している。

ニートの脱出の手始めとして、資格取得はいかがでしょうか。

ニートには、自由な時間がたくさんあります。

朝から晩まで、1日24時間が、自由に使えます。

見方を変えれば、勉強に専念しやすい環境です。

誰にも邪魔されず、静かな空間もあります。

自由な時間を活用して、資格を1つでも取っておけば、就職活動に役立ちます。

目指す資格は自由ですが、できれば就職に役立つものがいいでしょう。

希望する職種がはっきりしていれば、その職種に関連した資格を優先させましょう。

機械を操作する仕事をしたければ、機械の操作に関する資格です。

校正業務が希望なら、校正の資格です。

翻訳の仕事をしたければ、TOEICやTOEFLなどです。

資格取得者は、採用で優遇されやすいため、アピールポイントの1つになります。

何も資格がない履歴書より、1つでも資格のある履歴書のほうが、見栄えがよくなります。

希望する職種と資格に関連がなくても「資格が取れるほど努力家」というアピールになります。

資格は1つでもいいですが、できればいくつか取っておくといいでしょう。

複数の資格があれば、相乗効果が生まれ、なお就職活動が有利になります。

勉強の勢いに乗れば、連続した資格の取得も難しくはないでしょう。

「努力家」という印象も強くなるため、履歴書の印象がよくなり、内定の可能性が上がるのです。



ニートから脱出する方法 その23

自由な時間を使って、就職に役立ちそうな資格を取る。